

## しのばず自然観察会より 2021-1 2021.01.01

☆野外観察会再開に当たっては、活動の曜日や時間の選択など、これまでとは異なる配慮・企画が求められますし、3密回避の努力が必要です。当面、観察対象を不忍池（上野公園）の定点観察に絞り、負担が少ない方法を模索していきます。一人一人の体調判断や不参加の決断も重要になります。

### 2021年1月の活動 不忍池定点観察

集 合：2021年1月10日（日）午前10時 不忍池蓮池南西端  
（野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り） 今回は雨天中止  
持ち物：筆記用具、双眼鏡、雨具 帽子、飲み物、マスク 敷物 防寒用意を  
解散は午後1時半頃ボート池畔または藤棚



例年1月の観察会で不忍池の水質簡易測定（パックテストによるCOD測定）をしてきましたが、今年も参加者で行う予定です。

なお、お天気が良ければ、池畔のベンチ・テラスか園路縁石で昼食もよいでしょう。周辺にコンビニもあります。

年中行事になった蓮池の岸部付近の枯蓮刈りが1月下旬ころから始まります。同時に、カエル島の樹木の除去によるアシ原へもどす作業も行われる予定です。

☆しのばず自然観察会は1975年発足以来46年目を迎えました。これまで「上野しのばず学習会」でしのばず自然観察会のあゆみと、メインフィールドである上野公園・不忍池の自然と歴史を市民の目から学んできました。その成果をしのばず自然観察会創立50周年を目指してまとめたいと、しのばず自然観察会の活動参加者の間で話し合ってきました。今年は具体化に向けて踏み出したいと思います。（小川潔）

☆2021年2月の観察会は21日（日）の予定です。コロナ対策のため、広く呼び掛ける観察会にはしませんが、クチコミの新参加者は歓迎です！

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2020年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*

## 2020年12月の活動 不忍池より

12月の活動は20日(日)に水鳥調査の予定でしたが、上野動物園の入場予約が取れず動物園池の調査が不可能となったので、この日は調査の練習にあて、予約が取れた22日(火)昼に調査を行いました。両日とも快晴で、岸边には薄氷が残っていました。



カワセミ (2020.12.20)

両日とも、カワセミの声が蓮池で頻繁に聞かれました。22日には2羽が同時に見られました。

なお、12月17日にはヨシガモ雄1羽がいましたが、20日、22日には見られませんでした。

ちょっとした異変ですが、弁天堂後ろの蓮池と動物園池(弁天池部分)を区切る橋の下に秋までたくさんいたコイの姿が消えていました。毎年冬になっても冬眠?せずに群がって餌をねだっていたのですが、餌をやる人がいなくなったのか、氷が張ったせいか、原因はわかりません。

## 2020年12月22日 不忍池水鳥個体数調査結果

オナガガモ	50	カワウ	114
カルガモ	8	カイツブリ	2
マガモ	4	バン	1
ハシビロガモ	6	オオバン	55
ホシハジロ	11	ハクセキレイ	4
キンクロハジロ	94	キセキレイ	1
オカヨシガモ	4	セグロカモメ	1
		ユリカモメ	108
(カモ類合計	177)	カワセミ	3
		ダイサギ	2
		アオサギ	1
		コサギ	5

(当日は、小川潔、小川千恵子、坂部嗣雄、田代郁子の4名が調査にあたりました)

動物園池、蓮池は水鳥が少なく、特に動物園池でカモ類はハシビロガモ1羽、オカヨシガモ4羽だけでした。両池とも枯蓮が密集していてカウントしにくいことはありますが、カウント結果としては不忍池全体の集計でカモ類の個体数は177羽でした。この数値は、2017年、2016年のそれぞれ162羽、174羽に次ぐ少なさでした。